

常置委員会他 委員会等報告

〈各担当委員による報告〉

ブロック報告

★ 本部・統務・財務委員会（加藤副会長）
からの依頼事項

「ブロック会及び各支部に於ける、具体的
要望・要求（財政的交付要件にとらわれない）
があれば、遠慮なく申告されてください。」
(註) 予算編成の基台となる。2月末日迄に
お願いたします。

第1ブロック 2月～3月行事予定表

第1ブロック担当常任理事 宮原浩輔

	月 日	事 業	会 場	備 考
本部・第1ブロック	2/15 (木)	本部常任理事会	本部会議室	
	2/21 (水)	新会員懇談会	本部会議室	
	3/5 (月)	第1ブロック会議	新富区民館	
	3/8 (木)	支部長会	本部会議室	
	3/14 (水)	本部常任理事会	本部会議室	
千代田支部	2/9 (金)	千代田区技術者講習会	千代田区役所 1階区民ホール	
	2/13 (火)	役員会	田島ビル	
	3/13 (火)	役員会	田島ビル	
中央支部	2/15 (木)	支部役員会	新富区民館	
	3/9 (金)	支部役員会	新富区民館	
港支部	2/13 (火)	支部運営委員会	KGDホール	
	3/13 (火)	支部運営委員会	KGDホール	
新宿支部	2/2 (金)	行政連絡会	新宿区役所	
	2/2 (金)	スキー同好会	戸隠スキー場	
	2/14 (水)	支部役員会	支部事務所	
	3/14 (水)	支部役員会	支部事務所	
	3/20 (火)	支部運営会議	支部事務所	
第1ブロック幹事 中央支部 加藤義道				
第1ブロック協議会幹事支部 港支部				

第2ブロック 2, 3月 行事予定表

第2ブロック 担当常任理事 平松 良洋

月 日		事 業	会 場	備 考	
本部・ブロック	2/15	木	正副会長会	本部会議室	
	"	"	常任理事会	"	
	"	"	相談役・参事会、懇親会	"	
	2/21	水	新会員懇談会	"	
	"	"	第2ブロック会	北とぴあ 会議室	
	3/8	木	第4回支部長会	本部会議室	
	3/14	水	正副会長会	"	
	"	"	常任理事会	"	
	3/20	火	管理建築士講習会	"	
	3/22	木	理事会	"	
文京支部	2/8	木	文京区内耐震促進戸別訪問	文京区内(計2日間)	2名参加
	2/9	金	文京区・建築三団体 情報交換会	文京シビックセンター	2名出席
	2/16	金	支部役員会	文京シビックセンター	参加人数未定
	"	金	文京区内耐震促進戸別訪問	文京区内(計2日間)	2名参加
	(3/5)		支部役員会	会場未定	参加人数未定
	"		支部研修会(構造系)、例会	"	参加人数未定
台東支部	2/1	木	台東区営繕講習会	台東区役所	
	"	"	建築無料相談会	"	
	2/2	金	台東災害ネット定例会議	"	
	2/20	火	空き家相談会	"	
	2/21	水	台東支部役員会(第2ブロック会終了後)	"	
	3/1	木	台東区営繕講習会	台東区役所	
	3/13	火	応急危険度判定協議会	"	有志参加
	3/16	金	区との意見交換会、懇親会	"	
北支部	2/23	金	北支部会員会	赤羽文化センター	
	3/23	金	北支部会員会	赤羽文化センター	
荒川支部	2/2	金	まち創り会 新年会	ラングウッド2階	10名参加予定
	2/19	月	支部役員会	ムーブ町屋会議室	12名参加予定
	2/23	金	第2回住宅政策委員会	防災センター会議室	支部長出席
	3/19	月	支部役員会	ムーブ町屋会議室	12名参加予定
ブロック代表幹事 北支部 木佐貫 正					

第3ブロック2-3月 行事予定表(平成30年)

第3ブロック担当常任理事 広瀬 淡

月 日		事 業	会 場	備 考
本部・ブロック	2 1	3B役員会	商工会館	
	2 8	常任理事会	事務所協会本部	
	2 15	理事会	事務所協会本部	
	2 21	新会員懇談会	事務所協会本部	
	3 1	3B役員会	商工会館	
	3 8	支部長会	事務所協会本部	
	3 22	理事会	事務所協会本部	
	3 29	建築賞見学会	世田谷 小田急線経堂駅	
品川支部	2 13	支部 役員会	荏原第5区民集会所	
	2 21	耐震相談会	品川区役所3階	
	3 8	支部 役員会	荏原第5区民集会所	
	3 16	研修会	中小企業センター	
目黒支部	2 14	目黒区建築無料相談会	目黒区役所1階西ロロビー	
	2 27	支部会	目黒区役所会議室	
	3 3	冬季建築無料相談会	目黒区役所1階西ロロビー	
	3 14	目黒区建築無料相談会	目黒区役所1階西ロロビー	
	1/3 27	支部 役員会	目黒区役所会議室	
大田支部	2 7	無料相談	大田区役所	
	2 21	無料相談	大田区役所	
	2 27	支部役員会	生活センター	
	3 7	無料相談	大田区役所	
	3 15	支部 役員会	生活センター	
	3 22	無料相談	大田区役所	
渋谷支部	2 1	2月期役員会	渋谷区立商工会館	
	2 15	耐震相談会	渋谷区役所	
	3 1	支部 役員会	渋谷区立商工会館	
	3 15	耐震相談会	渋谷区役所	
世田谷支部	2 1	世田谷区安心安全推進協議会	梅が丘パークホール	
	2 13	第10回支部役員会・技術研修会	世田谷産業プラザ小会議室	
	3 23	第11回支部役員会・技術研修会・常会	三茶シャレナード	
	3 29	東京建築賞見学会	経堂駅集合	
		第3ブロック会 幹事	目黒支部 白井 康雄	
		第3ブロック協議会 幹事	大田支部 小田 哲一	

第4ブロック 平成30年2月～3月 行事予定表

第4ブロック 担当常任理事 竹内 健

	月 日	事 業	会 場	備 考
本部・第4ブロック	2/1	(木) 青年部会基礎セミナー	東京都建築士事務所協会 会議室	
	2/15	(木) 正副会長会・常任理事会・相談役参与会	東京都建築士事務所協会 会議室	
	2/20	(火) 人材力企業セミナー	東京都建築士事務所協会 会議室	
	2/21	(水) 新会員懇談会	東京都建築士事務所協会 会議室	
	3/14	(水) 正副会長会・常任理事会	東京都建築士事務所協会 会議室	
	3/20	(火) 管理建築士法定講習	東京都建築士事務所協会 会議室	
	3/22	(木) 理事会	東京都建築士事務所協会 会議室	
	3/28	(水) インスペクター講習	東京都建築士事務所協会 会議室	
中野支部	2/2～4	金～日 大和町不燃化特区イベント	大和町区民活動センター	
	2/14	(水) 中野区意見交換会	中野区役所会議室	
	2/17	(土) 区民参加まち歩き	中野区内(JIA中野地域会協賛)	
	2/19	(月) 高断熱高気密の先にある蓄熱・遮熱技術セミナー	東京駅日本橋カンファレンスセンター	
	3/1	(木) 拡大役員会 (予定)	中野産業振興センター	
	3/16	(金) 支部例会 (予定)	支部例会	
杉並支部	2,3月/第1,3	(火) 定例 建築無料相談	杉並区役所1階ロビー	区役所委託事業
	2,3月/第2	(水) 定例 耐震無料相談	杉並区役所1階ロビー	区役所委託事業
	2/13	(水) 運営委員会	設計協会会議室	新年会反省・既存住宅調査名簿等
	2/20	(火) 杉並建築会運営委員会	松枝事務所	委員派遣・既存住宅調査名簿等
	3/12	(月) 運営委員会	設計協会会議室	次年度計画・会計等
	3/		会計打ち合わせ	立石事務所
豊島支部	2/16	(木) 空家活用推進に関する協定書締結	豊島区長室	
	2/19	(月) 平成29年度行政セミナー	豊島区立生活産業プラザ	アスベスト・用途変更確認・省エネ
	2/22	(木) 定例支部役員会	設計豊島協同組合	
	3/22	(木) 定例支部役員会	設計豊島協同組合	
	第一・第三	(土) 建築無料相談会	豊島区役所相談室	
板橋支部	2/7	(水) 支部運営委員会	文化会館	
	2/21	(水) 行政打合せ	グリーンホール	
	3/9	(金) 建築物耐震無料相談会	板橋区役所	
練馬支部	2/14	(水) 役員会	勤労福祉会館	
	3/11	(日) 空き家セミナー	練馬区役所	支部長
	3/19	(月) 練馬区都市計画審議会	練馬区役所	支部長

第4ブロック代表幹事 中野支部 福島 賢哉

第5ブロック 2 ~ 3月 行事予定表

第5ブロック担当常任理事 植竹和重

	月	日	事 業	会 場	備 考
本部・ブロック	2	15	常任理事会	東京会会議室	
	2	21	新会員懇談会	東京会会議室	
	2	22	第5ブロック会	富岡区民館	
	3	8	第4回支部長会	東京会会議室	
	3	14	常任理事会	東京会会議室	
	3	13	児玉会長就任祝い	ホテルイースト21	江東支部主催
墨田支部	2	6	防耐化ワーキング	墨田区役所	
	2	8	文化地区まちづくり方針説明会	坂田建設 会議室	
	2	9	役員会	隅田女性センター	
	2	15	都市計画審議会	墨田区役所	
	2	16	建築無料相談会	墨田区役所	
	3	3	不燃化セミナー	曳舟文化センター	墨田区主催
	3	8	都市計画審議会	墨田区役所	
3	9	役員会	未定		
江東支部	2	7	建築無料相談会	江東区役所2階特設会場	
	2	9	現地建替え相談	北砂不燃化ステーション	2/24の二日間
	2	13	役員会	富岡区民館	
	3	3	現地建替え相談	北砂不燃化ステーション	3/15 2日間
	3	14	建築無料相談会	江東区役所2階特設会場	
	3	28	都市計画審議会	江東区役所	
葛飾支部	2	7	行政定例会	葛飾区役所 建築課会議室	建築課・消防署
	2	7	役員会	同上	
	2	14	耐震委員会	かつしかシンフォニーヒルズ	説明会・受付業務の反省会
	2	21	空き家対策協議会	勝司区役所儒環境整備課	
	3	2	建築相談	葛飾区役所 2階相談室	3/16の2日間
	3	7	役員会	かつしかシンフォニーヒルズ	
足立支部	3	14	耐震委員会	かつしかシンフォニーヒルズ	
	2	13	応急危険度判定員総会		
	2	14	建築無料相談会	足立区役所	
	2	15	役員会	未定	
	2	22	耐震出前相談会	足立区役所・千住庁舎	6日(AM/PM)14日
江戸川支部	3	14	建築無料相談会	足立区役所	
	2	9	避難施設安全点検訓練	江戸川区内小中学校	区職員の避難訓練に含ませて
	2	13	役員会	タワーホール船堀	
	2	13	解体費助成制度創設事前説明会	タワーホール船堀	4月より開始
	2	13	細街路整備委員会	江戸川区役所	細街路の拡幅整備に向け
	3	20	拡大役員会	タワーホール船堀	
	3	24	建築無料相談会	グリーンパレス	
3		行政懇談会	江戸川区役所	中旬頃の予定	
			ブロック代表幹事	江東支部 内田 晴康	

第6ブロック 2~3月 行事予定表

第6ブロック担当常任理事 阿部 憲章

月 日		事 業	会 場	備 考	
本部・ブロック	2/15	木	常任理事会、参与会	本部会議室	15:00~、17:00~
	2/21	水	新会員懇談会		15:30~
	3/2	金	ブロック会議(西多摩幹事)	燈々庵	18:00~
	3/8	木	支部長会	本部会議室	15:00~
	3/14	水	常任理事会	本部会議室	15:00~
	3/22	木	理事会	本部会議室	14:30~
西多摩支部	2/9	金	支部新年会	青梅:三河屋	18:00~20:30
	2/14	水	青梅市住宅施策協議会	青梅市役所	10:00~12:00
八王子支部	2/4/8		支部研修旅行会	ハトナム・カボジ7(会員・支部協力会員)22名	4泊5日
	2/13	火	支部運営会議	連設計会議室	18:00~20:00
町田支部	2/15	木	新年会(新春の集い)	ベストウエスタン レンブラントホテル東京町田(旧ホテルザ、エルシー)	18:00~20:00
	3/7	水	建築無料相談会	市民相談室	13:30~16:00
	3/7	水	支部役員会	ダイニング采	18:00~20:00
たちかわ支部	2/23	金	第8回運営委員会	立川女性総合センター アイム	18:00~20:00
	3/23	金	第9回運営委員会	立川女性総合センター アイム	18:00~20:00
	3/30	金	例会(アスベスト・日時連保険)	立川女性総合センター アイム	18:00~22:30
南部支部	2/10	土	街並見学会	東京タワー・増上寺	13:00~19:00
	2/25	日	府中市防災訓練	第四小学校	9:00~
	3/13	火	役員会	調布たづくり会議室	18:00~20:00
北部支部	2/6	火	西東京市空家対策準備会	保谷庁舎	13:30~
	2/21	木	役員会	田無技術測量センター	18:15~
	3/28	水	役員会	田無技術測量センター	18:15~
ブロック代表幹事			八王子支部	桂田 公男	
副代表幹事・会計			町田支部	佐藤 吉弥	

平成 29 年 12 月 12 日

どうなる一級建築士

一級建築士の制度はこのままで大丈夫か・・・？

私達、東京都建築士事務所協会に加入している会員はほとんど一級建築士である。だからこそ考えなくてはならない大きな問題がある。

我々はいま起こりつつある建築士の問題についてあまりにも深く考えていないのではないだろうか。

うちの事務所の若い連中はなかなか試験に合格しない。なんで資格専門の講習会に高い金を出して研修を受けているのに合格できていないのだろうなどと思っていらっしゃる方も多と思います。大学の建築学科を卒業した方々が、一級建築士に合格できていない状況をどのように考えたら良いだろうか。

私たちは一級建築士の制度が一体どのようになっているのか、知る必要があるのではないだろうか。

少ない所属建築士 所属建築士って一体何？

設計にかかわる建築士は約 40%

国土交通省の資料によると、登録している一級建築士約 36 万人のうち、所属建築士は 14 万人（約 40%）所属建築士とは建築設計事務所に所属している建築士を言う。建築士が設計、工事監理、その他の業務を業として行うときは、建築士事務所に所属していることが必要となる。

6 割の一級建築士が、施工部門や不動産、行政など設計以外の部署で働いていることになる。

所属建築士の年齢は 6 割が 50 歳代以上 一級建築士の高齢化が進んでいる

資料によると、7,80 歳代 9% 60 歳代 29% 50 歳代 26% 40 歳代 24% 3,20 歳代 12%

つまり 50 歳代以上が全体の 6 割以上を占めていることが解る。

いかに少子化の時代とはいえ、また、2,30 歳代の方はこれから合格してくるとはいえ、2, 30 歳代の一級建築士が 12% というのはあまりにも若い世代の所属建築士が少ないのではないだろうか。20 歳代、30 歳代の合格者が 1500 人程度

であるから、そのうち設計に携わる建築士は 500 名ずつということになり、10 年たっても 1 万人しか増えないと予測できるため、一級建築士の高齢化と激減は加速度的に進んでいくことになる。

若手の建築業界離れて一級建築士の高齢化が進んでいる。その平均年齢は 56.2 歳となっています。

合格率の低さと合格者の激減 減りゆく建築への志願者

報告を見ていただきますと、昭和 59 年か平成 28 年までの受験者数と合格率の示す表があります。

昭和の時代は受験者 6 万人、合格者 7500 人であったのが、平成 25 年以降は受験者 3 万人合格者 3700 人に受験者、合格者共に半減していることが解る。合格率は 12%である。

この合格者の内女性が 24%を占めている。

合格者の内、設計の業界で働く人材が 40%であることを考えれば、人材が不足してゆくことは目に見えている。また、女性の合格者が増えることは好ましいことであるが、どうしても女性は結婚出産などで離職する割合が男性より多いと考えられていることから、せつかく一級建築士に合格しても活躍する一級建築士が減っていくことは避けられない。このままで本当に設計業界が維持できて行くのであろうか。

他の資格試験の合格率

それでは他の資格試験はどのような合格率になっているのであろうか。

資格	実受験者数	合格者数	合格率	
一級建築士	30,648	3,673	12.0%	H28
司法試験	8,015	1,852	23.1%	H27
税理士	38,175	6,902	18.0%	H27
医師	9,618	8,533	88.7%	H28
薬剤師	13,243	9,479	71.6%	H29
看護師	62,534	55,367	88.5%	H29

受験資格が大学卒業に限定されている資格試験としては、一級建築士の 12%は難関すぎると言えるのではないだろうか。合格率 12%はどのような根拠で定め

られているのだろうか。本当に合理性はあるのだろうか。

医師試験と薬剤師試験、看護師は大学や専門学校を卒業した人は卒業したことをもってほぼ合格させていると言える。それは業界の力が強く、合格率を高くするよう働きかけているのではないか。高額な月謝を払って卒業させて、職業につけないデメリットを避けるためではないかと思う。建築を志望して大学まで卒業したからには、一級建築士として活躍したい希望は強く持っていると思う。合格率が低いということは、建築への志願者さえも減らしているのではないかと思う。建築を志望し大学を卒業した人材を多く失っているのではないか。

一級建築士の試験制度は正しいか このままでいいのか

一級建築士の受験資格は、建築関係科を卒業後、2年の実務経験を経て、試験される。医師や薬剤師のように卒業と同時に試験が行われるわけではない。私の経験から言えば、卒業して就職後の2年間は、職域で徹底的にこき使われる。職場での仕事に慣れることで精一杯である。2年経って試験をしても大学時代に学んだことはほとんど忘れかけているのが実情ではないだろうか。せめて、卒業してすぐに試験をしていただき、合格した人が2年の実務を経て一級建築士の資格を付与するという制度に出来ないものだろうか。

それと、製図の試験である。今時はどこの大学でも製図の授業はCADで指導している。職域に入ればCADで仕事をするのが当たり前になってきている。一級建築士の受験のために、製図板を購入し、製図試験のための講習を受ける。そうでもしなければ製図の試験に合格することはおぼつかないのが実態ではないだろうか。ちなみに製図試験の合格率は40%である。大学で学んだ程度の製図の能力であっても、実務に付けば否応なしに力が着いてきて、一級建築士としての力を発揮できることは自明である。一級建築士の試験は、仕事の合間を縫って勉強しなければならない。勉強をする時間の取れた人が合格でき、仕事の都合で勉強をする時間の取れない人は、どうしても落ちてしまう傾向にあると言われている。

相対評価は正しいか

相対評価とは、上位12%とといったように成績上位の者から順に合格するという試験制度を言う。建築士を目指すのに、非常に範囲の広い知識が要求され、しかも新しい知識も必要となる。過去に出題された問題をいくら勉強しても合格できない。

そんな中、相対評価で合格者を決めることから、自分が何点取れば合格ラインに入っているかわからないということである。つまり学科試験を終了した時点で製図試験の準備をするべきかどうかの判断がつかないということである。その年によって合格ラインが変わってしまう試験は、果たして正しい試験といえるのであろうか。あえて言えば、問題が難しい時、問題が易しい時の合格の公平さは得られると思う。

ちなみに学課合格が発表されてから、製図の試験までの猶予期間は1ヶ月である。この期間で設計の試験の準備をしているのが実情である。

また、足切りというのがあるが、総得点の他に、科目別に一定の点数を取らなければならないといういわゆる「足切り」というのがまだある。

例えば計画、環境、設備は11点。法規、構造は16点、施工は13点と取れた上で総得点が90点以上ということになる。まんべんなく全科目点を取る必要がある。受験者が意匠系であろうが、構造系であろうが、施工系であろうが関係ない。これでまた、合格率が下がってしまうのである。

一定の知識があると確認できた人は全員合格できると言った制度のほうが正しいのではないか。

また、資格は人を育てます。一級建築士になることによって、責任感や自覚が促され、一層勉強もし、仕事に打ち込んで、実力を蓄えることができるのではないか。現状では学科の合格率16%設計の合格率40%である。学科の合格者の内半分以上が製図で落ちてしまうことになる。

設計業界として何をなすべきか

この制度をこのまま放置して業界は大丈夫か

私達、設計に携わるものとして、今の建築士の試験のあり方、合格率などこのまま放置し、技術者がどんどん減っていく状況を見過ごしてよいのだろうか。設計業界の仕事の進め方、若い人の育て方など様々な課題があることは当然である。それで魅力ある建築業界を構築し、受験者がどんどん増えていく方向に流れを持っていくことはどうしてもやらなければならないことである。

しかしながら、設計技術者の慢性的な不足状況から脱出するためには、もっと効率的な試験をすることで、設計業界に多くの人材を迎い入れる制度の構築こそ求められているのではないか。

そもそも、建築士の制度というものは、国土交通省が大所高所の判断のみで定められるべきではないと思います。その時点での業界の状況などを加味した上で、求められる一級建築士の力量、人数などを判断し試験を実施し、それを持

って業界の発展に寄与していく形が大切なのではないか。

どうすればこの問題の解決が図られるか

一級建築士の問題は、主に建築士会の問題だなどと言ってられない状況なのではないかと思います。できれば士会と JIA も含めて設計業界の方向をどのようにしていくべきかを研究し、業界の運動として、国土交通省への働きかけが必要なのではないかと思います。

一級建築士が半減していいというようなことは決してあってはなりません。

重要な技術者団が、日本の設計技術を守り育てるためにも、事務所協会こそ大切な役目を担っていく責任があるのではないかと思います。

平成 29 年度 第 3 回 相談役・参与会 次第

◇日 時 2月15日(木) 17時00分～18時00分

◇会 場 本会・会議室

◇開会挨拶 会長 児玉 耕二

1. 働き方改革
2. 支那活動活性化
3. 陶芸団体(三団体)との連携

◇報告事項 1. 設立 70 周年記念式典の開催について
2. その他

◇閉会挨拶 副会長 山下 登

- ・ 運営委員のメンバーのサ-ビク(後継)
- ・ 31日迄の市項の開催の準備
- ・ 2018年(70周年)記念式典 予定
- ・ 記念式典の準備

◇出席者

名誉会員 ✓五味 道雄 ✓中村 栄太郎

相談役 ✓榎川 勝弘 ✓古谷 幸雄
✓中村 光夫 ✓今井 光

参 与 ✓渡邊 幸雄 ✓大谷 徳義 ✓天城 泰代
✓小林 志朗 ✓伊賀上博志 ✓関根 秀次
✓荒川 純一 ✓山下 栄一 阿部 成
✓川島 啓道 ✓安村 久泰 ✓小泉 修
✓小田 圭吾 ✓陰山日出也 ✓三代川俊雄
松枝廣太郎 ✓福島 賢哉

会 長 ✓児玉 耕二
副会長 加藤 昇 山下 登 塚本 達二
宮崎 州 永池 雅人 寺田 宏

専務理事 前川 秀則

常任理事 宮原 浩輔 平松 良洋 広瀬 淡
竹内 健 植竹 和重 阿部 憲章

◇懇 親 会 18時00分～19時00分

乾 杯 副会長 宮崎 州

中締め 名誉会員 中村栄太郎

平成30年2月15日 委員会提出用

一般社団法人東京都建築士事務所協会

設立70周年記念講演・式典・祝賀会 実施計画 (案)

- ◇日程 平成30年5月31日(木) 13時30分～~~19時45分~~^{20時00分}
1. 定時総会：13時30分～14時25分(予定)
 2. 東京建築賞表彰式：15時00分～15時50分(予定)

設立70周年記念講演・式典・祝賀会

1. 記念講演：16時10分～17時10分(予定)
2. 記念式典：17時20分～18時00分(予定)
3. 祝賀会：18時00分～20時00分(予定)

◇会場 明治記念館 2階「富士の間」「蓬莱の間」

1. 記念講演 16時10分～17時10分

例) (仮題) 「宗教と建築との関わり合い」

2. 記念式典 17時20分～18時00分

(小池知事 58人 中 小池)

①主催者挨拶

会長 児玉 耕二

②来賓挨拶

東京都知事 小池百合子 様 (予定)

③お礼の挨拶

副会長 加藤 昇

3. 祝賀会 18時00分～20時00分

①主催者挨拶

会長 児玉 耕二

②来賓挨拶

③来賓の紹介

日事連会長

④乾杯

⑤中締め

名誉会員 中村栄太郎

⑥閉会の挨拶

副会長 山下 登

4. 記念誌の作成

5. 記念品の選定

Vertical text or scanning artifacts along the right edge of the page.